

令和2年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	実務経験のある 教員による授業 科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
37306	介護総合実習 Facility care services practice	木村 典子	✓	専門	1	選択	1・2後期
科目の概要							
<p>介護施設である老人保健施設、認知症高齢者グループホーム、訪問介護、通所介護、通所リハビリの現場実習をして、介護について深めることをします。現場の施設の指導者の指示のもと、高齢者に介護を実施します。次に、実習の振り返りを通し、学んだことの再確認と学習の継続の必要性を理解していきます。</p> <p>この科目は介護職員初任者研修課程を修得にあたり、実践の場で学んだ知識・技術を活用しながら、学習する科目になります。★介護現場での実習を通して、介護の対象の理解を深め、介護技術のスキルを高める。</p>							
学修内容				到達目標			
① 実習で高齢者を受け持ち、介護を実施する。 ② 実習介護施設の機能と役割について現場実習を通して学ぶ。 ③ 介護職の仕事について現場実習を通して学ぶ。 ④ 介護職のキャリアパスについて学ぶ。				① 受け持ち高齢者の特徴を理解し、基本的な日常生活援助ができる。 ② 実習施設の老人保健施設・認知症高齢者グループホームなどの機能と役割を理解する。 ③ 実習を通して、介護職の仕事について理解する。 ④ 介護職のキャリアパスについて理解する。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	必要な知識についてさらに深めて理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できる。					
	働きかけ力						
	実行力	目標を設定して、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができる。					
考え抜く力	課題発見力	実習を踏まえて、介護について、探求することができる					
	計画力						
	創造力	課題を考えるとき、自己の固定観念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができる。					
チームで働く力	発信力	実習体験をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できる。					
	傾聴力	グループのメンバーが体験したことを相槌を打ちながら聞き、人の意見を確認し、さらに自分の意見が述べることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席、遅刻、私語など実習に支障をきたす行動はしない。 実習前中後の報告ができる。 実習に爪は切り、長髪は縛り、動きやすい服装である。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：長寿社会開発センター介護職員初任者研修テキスト 一 ～ 三巻 参考文献：なし							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：なし 資格との関連：介護職員初任者							
学修上の助言				受講生とのルール			
介護に関する情報を意図的に収集してください。聞きなれない言葉は主体的に調べて、実習に臨むこと。				●授業を欠席したら、再実習となる。正当な理由のない限り、再実習はおこなわない。欠席はしないこと。 実習で指導者評価で、60点以下の場合には不合格とする。 不合格は再実習しない。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記(レポート含む)・実技・口述試験		①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト			①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		60			①	✓
							②	✓
							③	✓
							④	✓
							⑤	
		成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)		30			①	✓
							②	✓
							③	✓
							④	✓
							⑤	
社会人基礎力(学修態度)		10		①	✓			
				②	✓			
				③	✓			
				④	✓			
				⑤				
学修行動						(主体性) ・必要な知識についてさらに深めて理解するために、教科書文献を使って、自己学習ノートを作成できている。 (実行力) ・目標を設定して、知識習得のために、最後まで、やりぬくことができている。 (課題発見力) ・実習を踏まえて、介護について、探求することができている。 (創造力) ・課題を考えると、自己の固定概念にとらわれることなく、文献を活用したり、他者からの意見を取り入れ、考えることができている。 (発信力) ・実習体験をパワーポイント・資料を作成し、発表原稿を準備し、発表できている。 (傾聴力) ・グループのメンバーが体験したことを相槌を打ちながら聞き、人の意見を確認し、さらに自分の意見が述べることができている。 (規律性) ・無断欠席、遅刻、私語など実習に支障をきたす行動はしない。 ・実習前中後の報告ができている。 ・実習に爪は切り、長髪は縛り、動きやすい服装である。		
総合評価 割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
秀 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が90点以上である。知識・技術確認試験の正解率が90%以上である。実習で学んだことをわかりやすい資料を作成し、発表することができる。 優 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が80点以上である。知識・技術確認試験の正解率が80%以上である。実習で学んだことをわかりやすい資料を作成し、発表することができる。	良 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が70点以上である。知識・技術確認試験の正解率が70%以上である。実習で学んだことを、伝えるために事前に準備して、発表することができる。 可 実習目標に基づき、実習ができる。実習施設の指導者評価が60点以上である。知識・技術確認試験の正解率60%以上である。実習で学んだことを、伝えるためにかなりの指導を要して準備して、発表することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	介護実習事前指導	演習	介護施設に行くにあたり、必要な書類作成できる	(復習)実習事前訪問の計画を立てる。 (予習)介護保険施設の特徴をまとめる。(施設、居宅、地域密着型サービス)	60	主体性 規律性 実行力
2週 /	介護実習事前指導 居宅サービス実習 訪問介護	演習	実習記録の書き方を理解する。	(復習)実習要綱を読み直し、実習をイメージする。 (予習)介護技術、認知症・高齢者への対応をまとめる	60	主体性 規律性 実行力
3週 /	介護実習 居宅サービス1 訪問介護	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く	60	主体性 規律性 実行力 課題発見力 傾聴力 発信力 創造力
4週 /	介護実習 まとめ 居宅サービス2 訪問介護	演習 発表	実習で学んだことわかりやすく発表できる	(復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける	60	主体性 規律性 実行力
5週 /	介護実習事前指導 居宅サービス実習 デイサービス 施設サービス	演習	実習記録の書き方を理解する	(復習)実習要綱を読み直し、実習をイメージする。 (予習)介護技術、認知症・高齢者への対応をまとめる	60	主体性 規律性 実行力
6週 /	介護実習 施設サービス1 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く	60	(復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける
7週 /	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習を振り返り、実習記録を書く	60	(復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける
8週 /	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、実習できる。	(復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける	60	(復習)実習評価をもとに自己の課題をみつける

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	介護実習 施設サービス2 老人保健施設 認知症高齢者グループホーム	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(予習) 発表用の資料を作成する。 (復習)実習を振り返り、 実習記録を書く	60	主体性、 発信力 傾聴力 (復習)実習評価をもとに 自己の課題を見つける
10週 /	施設サービスの実習まとめ	演習 発表	実習で学んだことのわ かりやすく発表でき る。	(復習)実習評価を もとに自己の課題 を見つける	60	主体 性、発 信力 傾聴力 (復習)実 習評価 をもと に自己 の課題 を見つ ける
11週 /	介護実習 居宅サービス1 デイサービス、デイケア	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(復習)実習を振り返り、 実習記録を書く 復習)実習評価をもとに 自己の課題を見つける	60	主体 性、発 信力 傾聴力 (復習)実 習評価 をもと に自己 の課題 を見つ ける
12週 /	介護実習 居宅サービス2 デイサービス、デイケア	実習	指導者の指示のもと、 実習できる。	(復習)実習評価を もとに自己の課題 を見つける	60	主体 性、発 信力 傾聴力 (復習)実 習評価 をもと に自己 の課題 を見つ ける
13週 /	居宅サービスの実習まとめ	演習 発表	実習で学んだことのわ かりやすく発表でき る。	(復習)実習評価を もとに自己の課題 を見つける	60	主体 性 実行 力規 律性
14週 /	就業についての備え 継続的な研修	講義・演習	介護職として働くため の心構え、継続的な研 修について説明し	(復習)キャリアパ スに関する資料を 読む	60	主体 性 実行 力規 律性
15週 /	介護初任者研修を通しての 学びの確認 知識・義手津	演習 実習後の振り返り フィードバック	介護初任者研修を通し ての知識の振り返りが できる。	(復習)試験の振り 返しをする。	60	主体 性 実行 力規 律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力